



2021年3月期 第1四半期決算補足説明資料

株式会社インターネットインフィニティ

<証券コード：6545>

2020年8月14日



前年同期比、売上高減、営業利益増

		前年同四半期比
売上高	809百万円	▲76百万円
営業利益	59百万円	+ 1百万円
四半期純利益	18百万円	▲19百万円

業績の主な要因

- 主力のレコードブック事業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響による利用控えにより利用者数が減少し減収となる一方で、フランチャイズ店からの収入は店舗数が前年同期比で増加していること等により増加
- 営業利益は、主に同感染症の拡大に伴い一部従業員の休業等による雇用調整助成金を積極的に活用し、休業手当等の一部を特別損失に振替している影響により前年同期比で微増となり、通期の予想を上回り推移

新型コロナウイルス感染症の影響により売上、純利益は減少 営業利益は一部人件費を特別損失としたこと等により微増

(単位：百万円)	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	増減額
売上高	886	809	▲76
営業利益	58	59	+1
(営業利益率)	(6.6%)	(7.4%)	(+0.8P)
経常利益	60	60	+0
(経常利益率)	(6.8%)	(7.4%)	(+0.6P)
四半期純利益	37	18	▲19
(純利益率)	(4.3%)	(2.3%)	(▲2.0P)

レコードブック

- ✓ **社会インフラとして重要な役割を担っていることを鑑み、安全確保、感染防止を最優先に取組み、サービス提供を継続**
- ✓ **前期末から外出自粛に伴い利用控えが進み、特に緊急事態宣言発出中（4～5月）は利用者数が減少** 《次ページ：利用者数推移参照》
- ✓ **主に外出を自粛されている利用者を対象とした新サービス（訪問サービス、安否確認サービスなど）を展開**
- ✓ **6月に入り回復が想定以上に進み、売上や利益の落込みは想定よりも抑えられたものの、元の状態までには回復せず**

※ 一方で、前期下期から取得している介護職員特定処遇改善加算等の影響により顧客単価は前年同期比で上昇。FC店は、店舗増加に伴うロイヤルティ収入増や譲渡、撤退等による一時収入増により、前年同期比で売上・利益ともに増加

Webソリューション

- ✓ **訪問営業が制限される中、Web商談を中心に新規顧客も獲得**

在宅サービス

- ✓ **通所介護を中心に利用者の減少が見られたものの、影響は軽微**

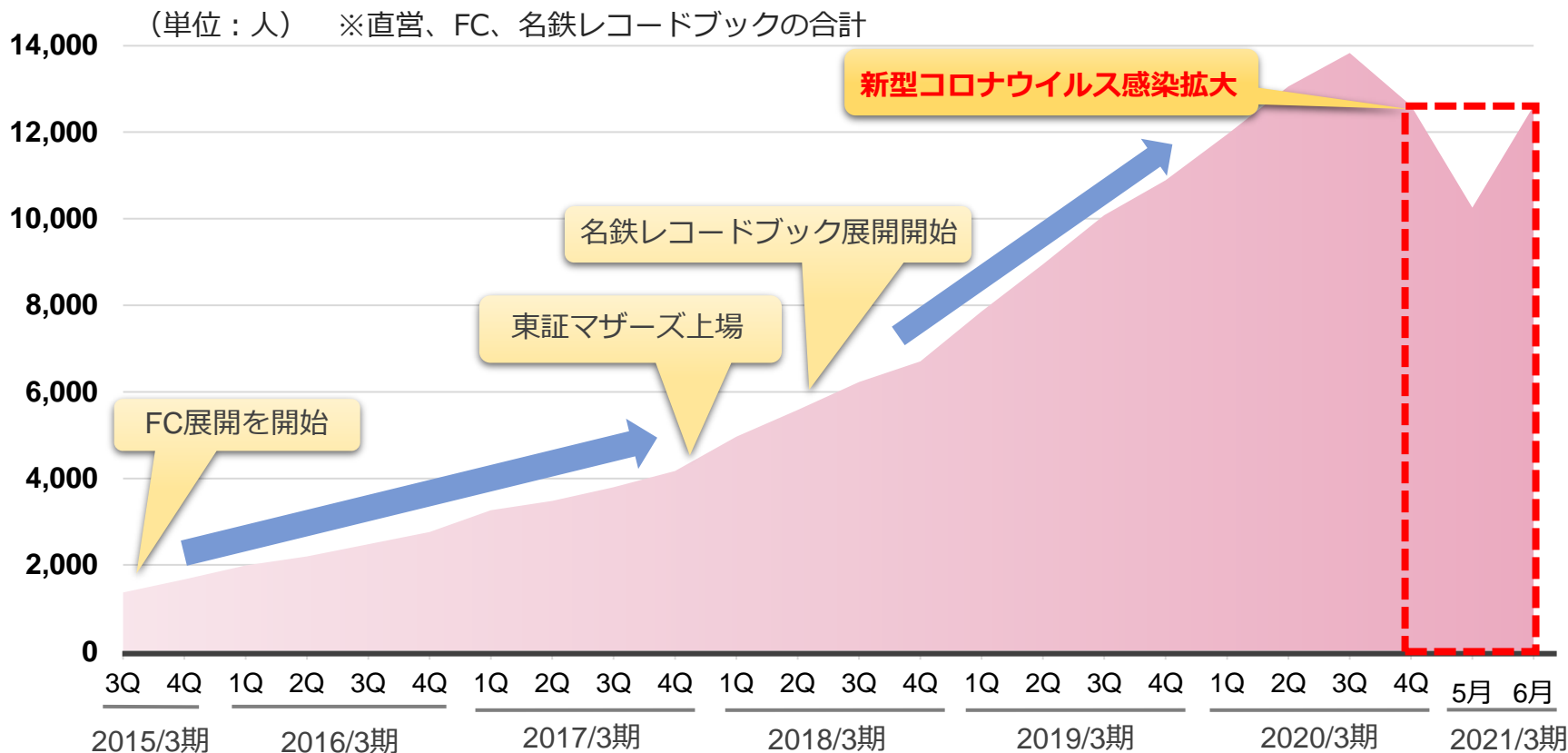
全社

- ✓ **レコードブックの利用者減少等に伴い、計画的な休業等を実施**
- ✓ **休業者の休業手当を全額保障し、雇用調整助成金を申請中**
- ✓ **介護保険サービスに従事する従業員の休業手当等の人件費については特別損失に計上、営業利益は前年同期比で微増**

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて減少していた利用者数は5月に底を打ち、6月は回復傾向へ

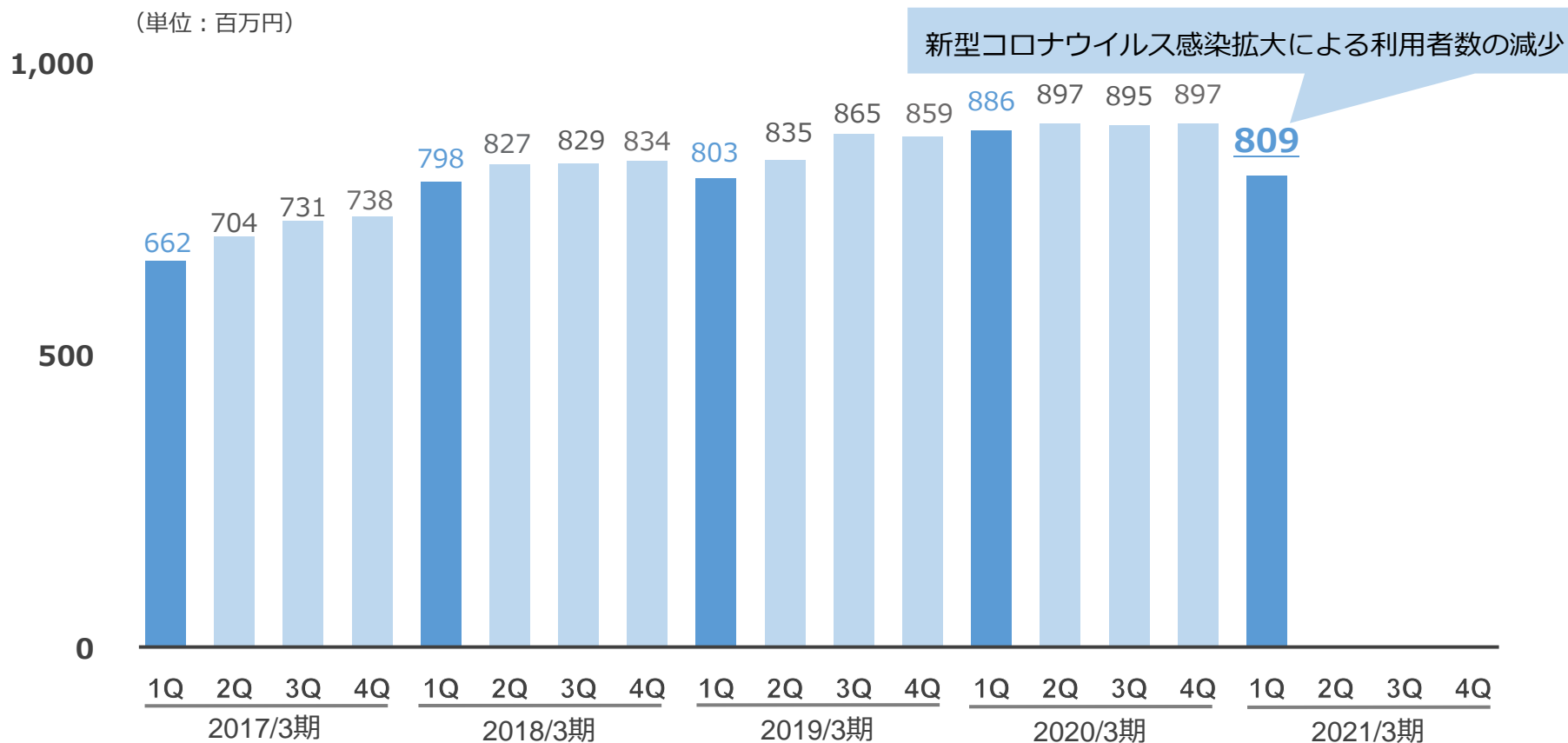
※月に1回以上ご利用いただいているアクティブユーザー数

レコードブック 月間利用者数推移



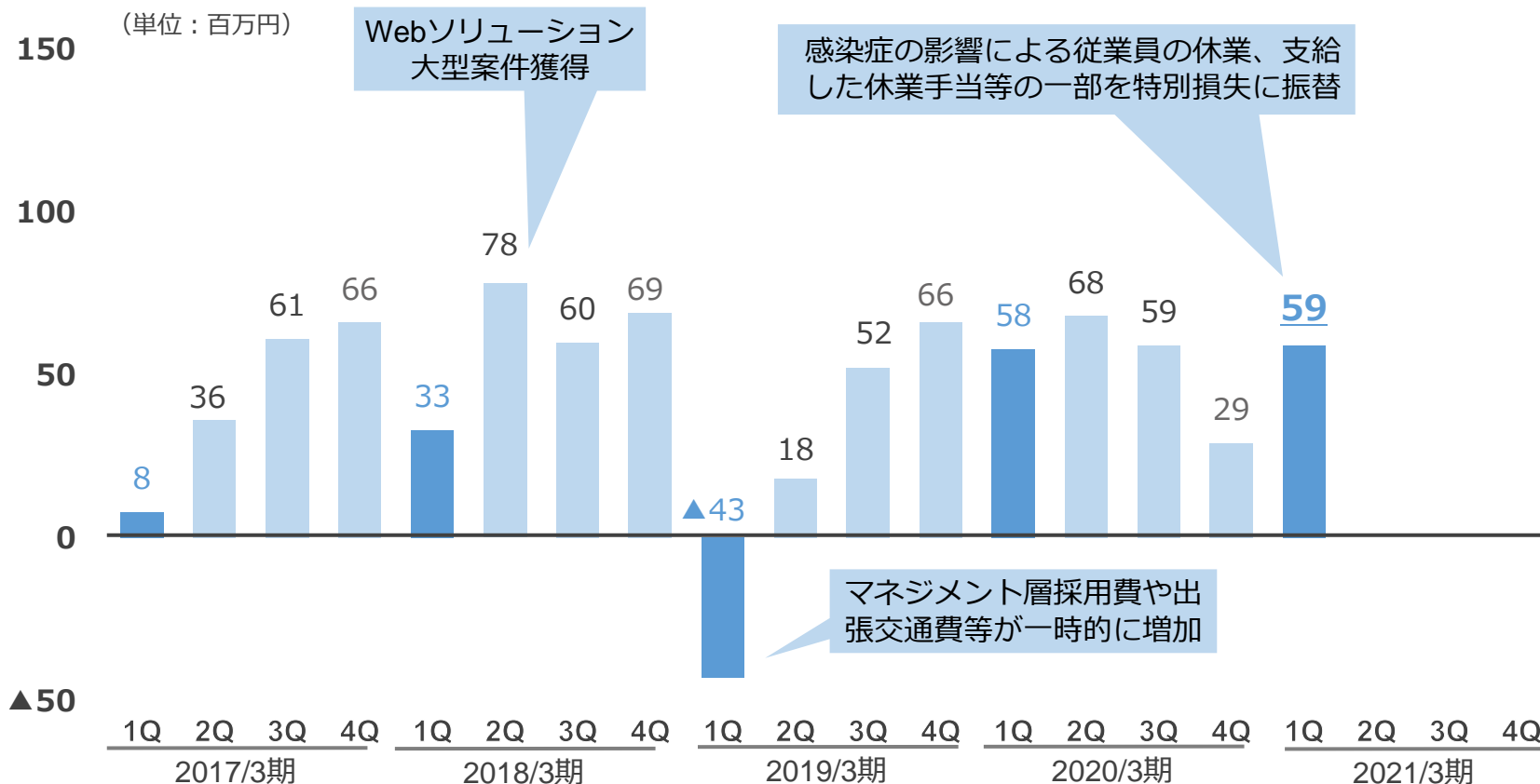
- ✓ レコードブック事業を中心に新型コロナウイルス感染拡大による利用控えの影響を受け、売上高は1割程の減少（在宅サービス事業の影響は軽微）
- ✓ レコードブックのフランチャイズ店舗数は前年同期末比+25店舗
⇒ ロイヤルティの積上げ等によりFC店からの収入は前年同期比で増加

売上高（四半期会計期間）



- ✓ 売上高の減少に伴い利益が減少
- ✓ 利用者数の減少等に伴い計画的に従業員の休業を進め、休業手当を支給
⇒ 雇用調整助成金の受給を申請し、利益の確保に努める
⇒ 休業手当等の一部を特別損失に計上したこと等により営業利益は微増

営業利益（四半期会計期間）



ヘルスケアソリューション事業

在宅サービス事業

413百万円

37.3%(前年同期比+2.7P)

302百万円

51.1%(前年同期比▲0.4P)

レコードブック事業

運動指導に特化した3時間の
リハビリ型デイサービスを提供



事業別
売上構成比
2021年3月期
1Q
2020/3期1Q

在宅サービス事業

居宅介護支援事業
訪問介護事業
通所介護事業



豊かな日常生活のお手伝い
クローバーケアステーション

わかるかいぞ
相談センター

5.9%(前年同期比+0.6P)

ケアサプライ事業+新規事業

福祉用具のレンタル・販売

47百万円



46百万円

5.7%(前年同期比▲2.9P)

Webソリューション事業

シルバーマーケティング支援
仕事と介護の両立支援

介護支援専門員サイト
ケアマネジメント
オンライン

CARE MANAGEMENT ONLINE

仕事と介護の両立支援サイト

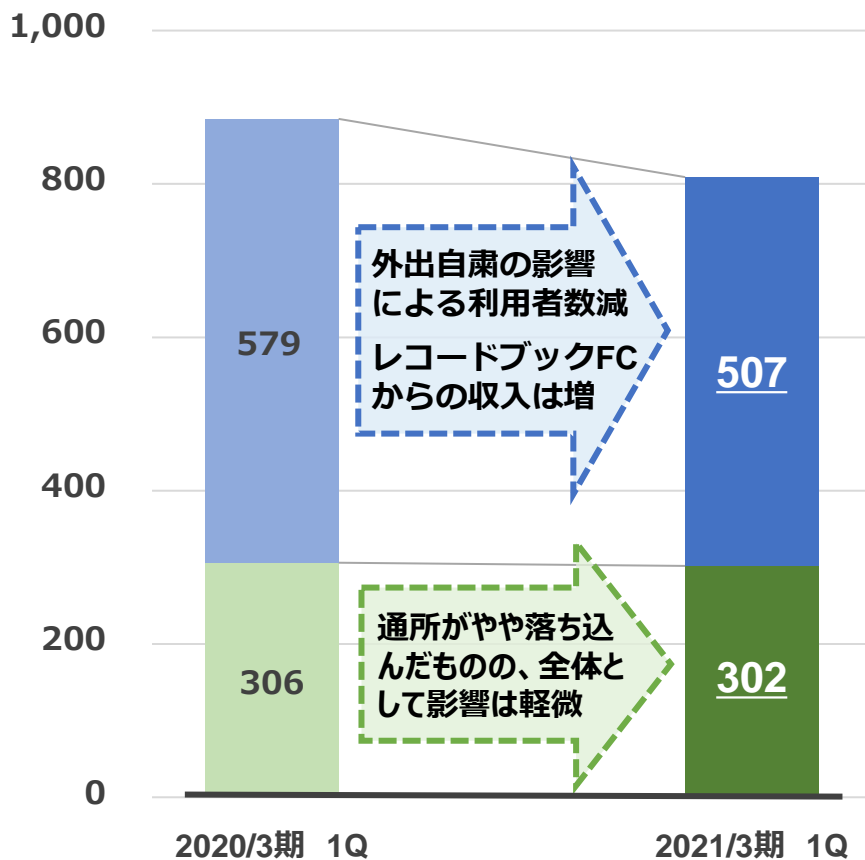
わかるかいぞ Biz

売上高は各セグメントで減、調整前の営業利益は在宅サービス事業で増

セグメント別売上高

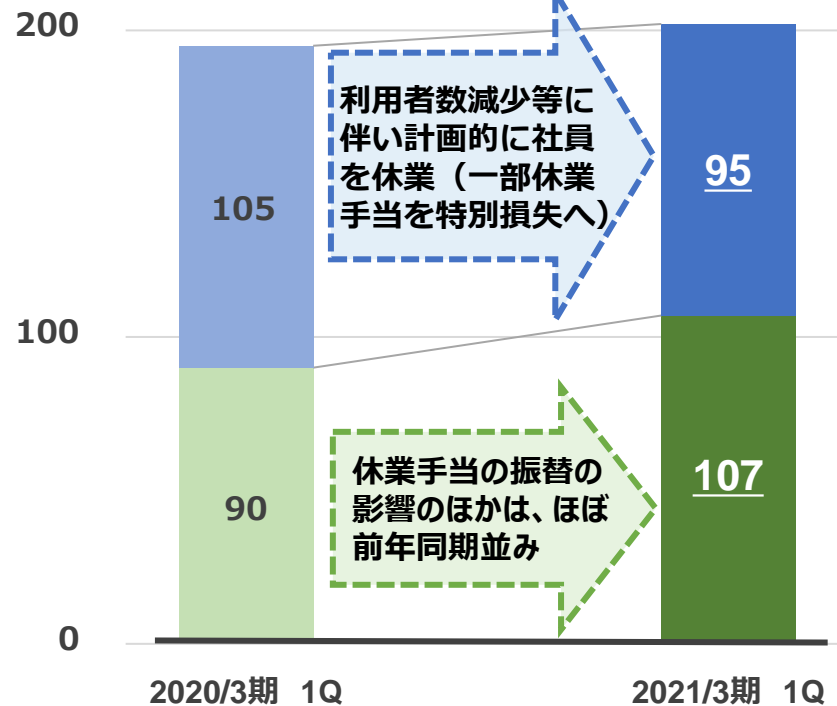
■ヘルスケアソリューション事業

(単位：百万円)



セグメント別営業利益（調整前）

■在宅サービス事業

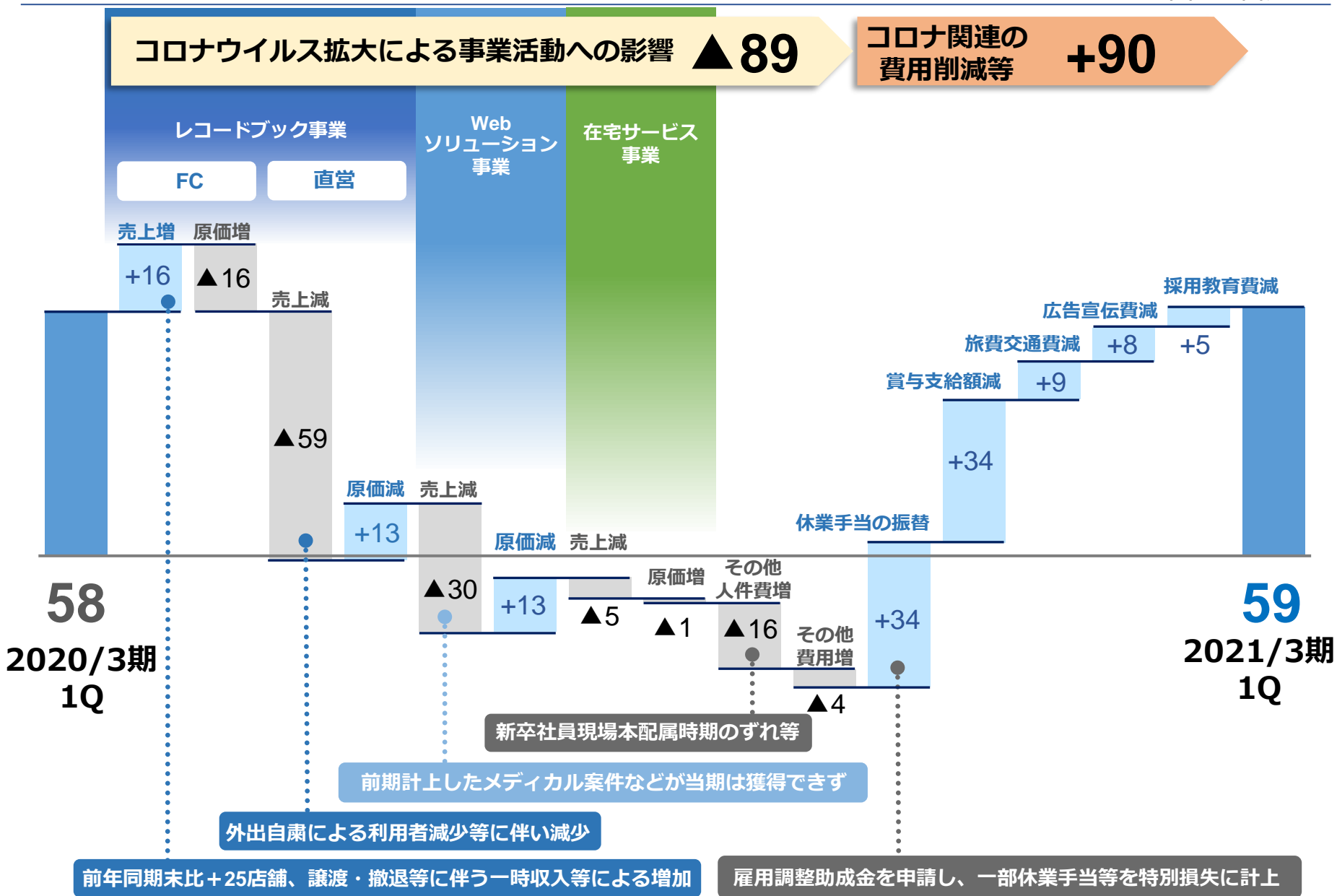


レコードブックFC店は売上高、調整前利益ともに増加

	(単位：百万円)			2020/3期 1Q			2021/3期 1Q			増減額 (増減率)	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益			
ヘルスケアソリューション事業 計	579	65.4%	105	507	62.7%	95	▲72 (▲12.4%)	▲10 (▲9.8%)			
レコードブック	456	51.5%	83	413	51.1%	74	▲42 (▲9.4%)	▲8 (▲10.2%)			
直営店	248	28.1%	39	189	23.4%	20	▲59	▲19			
FC店	207	23.4%	43	223	27.7%	53	+16	+10			
Webソリューション	76	8.6%	14	46	5.7%	2	▲29 (▲39.1%)	▲11 (▲80.2%)			
シルバーマーケティング	29	3.3%		17	2.1%		▲12				
仕事と介護の両立支援	33	3.8%		28	3.6%		▲4				
メディカル	13	1.5%		0	0.0%		▲12				
その他 (ケアサプライ+新規事業)	47	5.3%	8	47	5.9%	17	+0 (+1.1%)	+9 (+108.3%)			
在宅サービス事業 計	306	34.6%	90	302	37.3%	107	▲4 (▲1.5%)	+16 (+17.9%)			
調整額	—	—	▲137	—	—	▲143	— (—)	▲6 (—)			
合計	886	100%	58	809	100%	59	▲76 (▲8.6%)	+1 (+2.3%)			

コロナウイルス拡大による事業活動への影響 ▲89

コロナ関連の費用削減等 +90



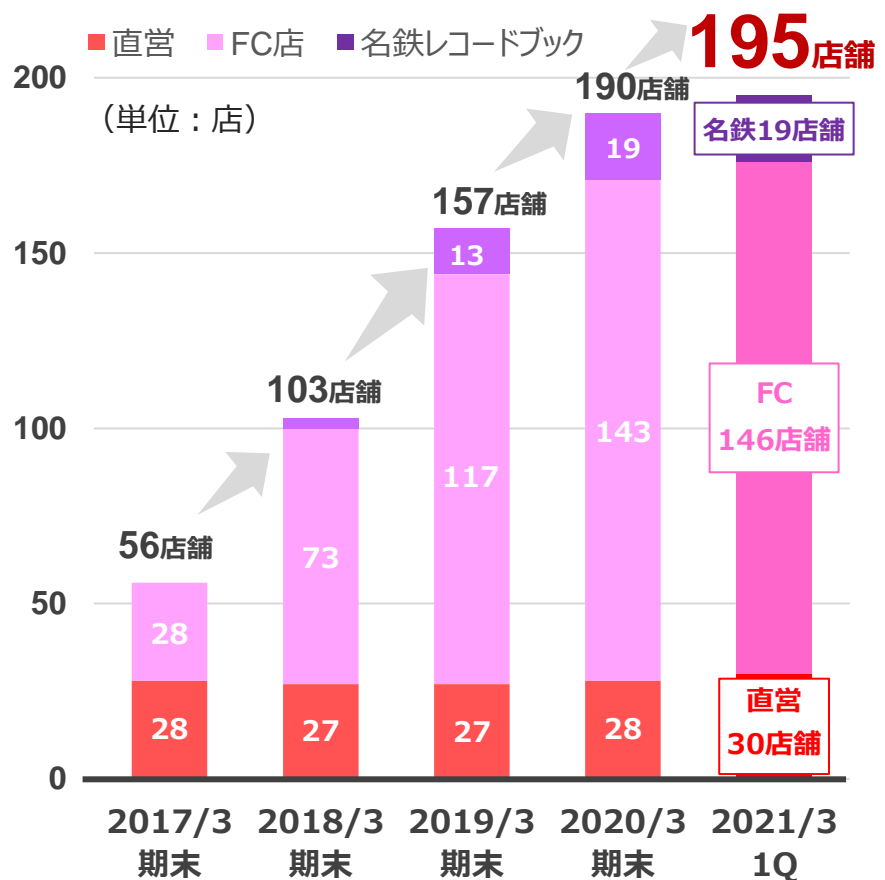
レコードブック・ブランド全体で195店舗に成長

⇒当四半期中にFCからの譲受により直営2店舗、FC3店舗が純増



■当四半期中に、業績低迷に新型コロナウイルス感染拡大の影響が重なり、FC店4店舗が撤退

レコードブック店舗数推移



(2020年6月末現在)

2021年3月期通期 業績見通し

2020年5月15日公表の通期業績予想を据え置き

(単位：百万円)	2020/3期 通期実績	2021/3期 通期予想	前期比 増減率	2021/3期 1Q実績	進捗率
ヘルスケアソリューション事業	2,357	2,087	▲11.4%	507	24.3%
レコードブック	1,908	1,672	▲12.4%	413	24.7%
直営店	986	850	▲13.8%	189	22.3%
FC店	921	822	▲10.8%	223	27.2%
Webソリューション	264	225	▲14.6%	46	20.5%
その他 (ケアサプライ等)	184	189	+2.9%	47	25.1%
在宅サービス事業	1,218	1,185	▲2.7%	302	25.5%
売上高 計	3,575	3,273	▲8.5%	809	24.7%
営業利益 (営業利益率)	216 (6.1%)	52 (1.6%)	▲75.7%	59	114.1%
経常利益 (経常利益率)	216 (6.1%)	45 (1.4%)	▲79.1%	60	133.2%
当期純利益 (純利益率)	122 (3.4%)	29 (0.9%)	▲76.0%	18	63.1%

2020年5月15日公表の通期業績予想を据え置き

⇒新型コロナウイルス感染症による経済活動への影響は不確実性が高く、今後も不透明な状況が続くため、業績予想の修正は今後の感染症の影響を注視しつつ判断

	(単位：百万円) 2020/3期			2021/3期			増減額 (増減率)	
	売上高	構成比	営業利益	売上高	構成比	営業利益	売上高	営業利益
ヘルスケアソリューション事業 計	2,357	65.9%	399	2,087	63.8%	243	▲269 (▲11.4%)	▲155 (▲39.0%)
レコードブック	1,908	53.4%	307	1,672	51.1%	135	▲235 (▲12.4%)	▲171 (▲55.9%)
直営店	986	27.6%	135	850	26.0%	56	▲136	▲78
FC店	921	25.8%	172	822	25.1%	79	▲99	▲93
Webソリューション	264	7.4%	45	225	6.9%	48	▲38 (▲14.6%)	+3 (+7.9%)
その他 (ケアサプライ+新規事業)	184	5.2%	46	189	5.8%	59	+5 (+2.9%)	+12 (+27.5%)
在宅サービス事業 計	1,218	34.1%	335	1,185	36.2%	292	▲33 (▲2.7%)	▲43 (▲13.0%)
調整額	—	—	▲518	—	—	▲483	— (—)	+35 (—)
合計	3,575	100%	216	3,273	100%	52	▲302 (▲8.5%)	▲164 (▲75.7%)

新型コロナウイルスの影響を一定の前提条件で考慮して算出

	1Q (参考) 実績	2Q	3Q	4Q	見通しの前提
外部環境	×	▲	●	●	1Qが感染拡大のピーク。外出自粛等の経済活動の制限により景気が大幅に落ち込む。 2Qが回復途上、3Q以降に正常化の想定。
ヘルスケアソリューション事業	売上・利益 前期比				
レコードブック	↓	↓	↗	↗	新規出店は1Q中心に営業活動を大幅縮小、年間出店数は大幅減。既存店舗（直営・FC）は1Q中、利用控えの影響を強く受け2Q以降徐々に回復。利益面は新規出店減に伴う原価減少、店舗の人員配置調整による人件費の減少※等を想定。
Webソリューション	↓	↓	→	→	1Qは新規顧客獲得に向けた直接訪問による営業活動が制限。利益面は売上減に伴う原価減少や人件費の減少※、広告宣伝費の削減等を想定。
その他 (ケアサプライ等)	↗	→	↗	↗	1Qに若干落ち込むが、在宅での福祉用具等の需要増を想定。
在宅サービス事業	↗	→	→	→	訪問・通所は1Qに若干落ち込むが2Qに回復、3Q以降平常化。居宅は年間通じて大きな影響はなし。

※人件費の削減は一部休業する従業員の雇用調整助成金活用を想定

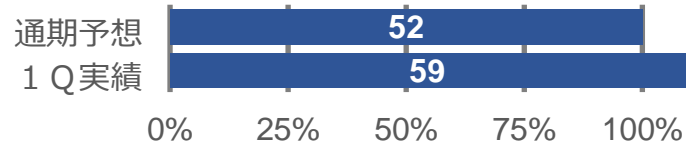
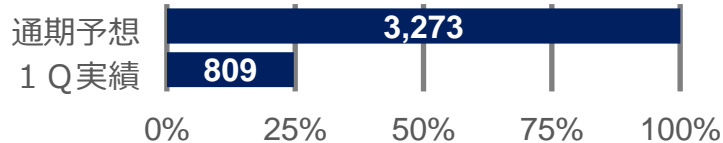
2021年3月期 業績見通しの達成状況

(単位：百万円)

売上高

営業利益

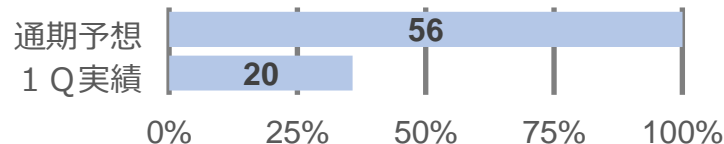
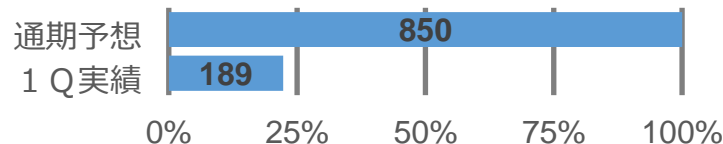
合計



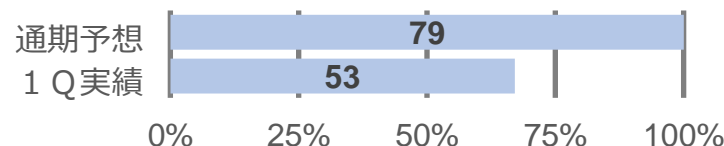
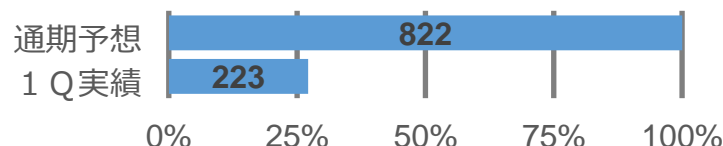
✓ 減少した利用者数は6月に想定以上に回復傾向がみられ、想定より落込みは抑えられているものの、今後は第2波も懸念される不透明な状況が続く

✓ 利用者減少に伴う一部従業員の休業等による雇用調整助成金活用を積極的に進めた結果、通期の予想を上回り推移（雇用調整助成金の受給は9月度までの予定）

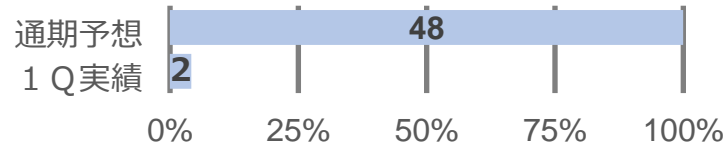
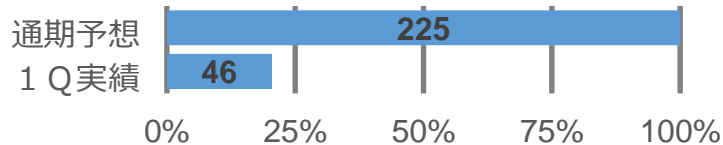
レコードブック (直営店)



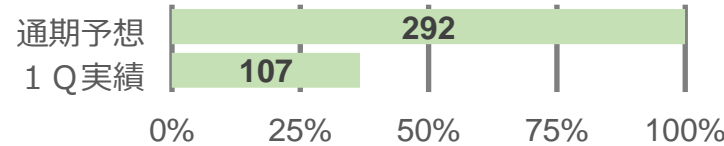
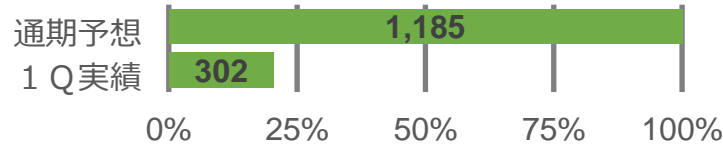
レコードブック (FC店)



Web ソリューション



在宅サービス



資料中の業績見通し数値は、現時点において入手可能な情報から得られた判断・予想に基づくものですが、リスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定及び考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、事業環境、経済情勢の悪化、法令その他の関連する規制の動向、訴訟における不利な判決等がありますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ窓口：経営企画部
Email: ir@iif.jp